

総合人間科学系 全学教育センター

多読の英語教育への応用と イタリア文学研究

担当している科目は、英語のリスニングとリーディング、ライティング、コミュニケーション、文学及び異文化コミュニケーションなどです。外国人の先生や留学生と楽しく英語で話が出来る「英語サロン」も週に1回運営しています。「英語サロン」は英語の運用力を伸ばすのに、とてもよい方法です。他には英語力を伸ばす方法としては、たくさんの英語を読むことです。そのため、多読を通して英語力を向上させる方法も研究しています。なお、イタリアの中世文学（ダンテ）も研究の対象としています。

言語教育部門



ルジチカ・デイヴィッド
准教授

ケンブリッジ大学、現代・中世言語学部修了（文学博士）。1993年に信州大学に着任し現在に至る。

研究から広がる未来

私たちが開発したオンラインによる英語の多読システムは、教師が学生に多読をしてもらう際の支援になります。多読をすることにより学んだ語彙は忘れにくくなり、日本人の学生が英語をより効果的に学習出来るようになります。

卒業後の未来像

外国語で読む喜びを見つかることが出来れば、卒業後も楽しみながら、そしてお金もあまりかけずに、その外国語の勉強を続けていくことが出来ます。



図書館にある多読用の本



英語サロン



学会で訪問したラヴェンナ